**授業用プリント（第２回目）**　　組　　番　名前　　　　　　　（　班）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　第２回目発表者の場合は、（　　）に〇を➡（　　）

**用語：箱ひげ図、最大値、最小値、四分位範囲、第一四分位範囲、中央値、第三四分位範囲**

|  |
| --- |
| **Problem（問題）**：バスケ部のXコーチは、次の試合のスタメンをAさんかBさんかのどちらかにしようと悩んでいる。Xコーチは、「どの試合もコンスタントに一定の得点が取れる選手を選択したい。また、1試合でより多くの得点が取れても、1試合ごとの得点に『散らばり』がある選手は控えたい」という指標（価値観）を持っている。部員たちの話では、「Bさんの方が点数は少ないけれどコンスタントに点を入れている」とのことだ。しかし、それは本当なのか、Xコーチは、データに基づいて検証しようと考えた。 |

**Xコーチの目的**：①AさんとBさんの「散らばり」の把握②自分の指標（価値観）にあったAさんかBさんの選択の検証。

**Plan（計画）**

・コーチは、10試合分のAさんとBさんの1試合ごとの得点を収集することにした。

**Data（データ）**

・収集したデータは以下のようになった。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 試合 | 1試合目 | ２試合目 | ３試合目 | ４試合目 | ５試合目 | ６試合目 | ７試合目 | ８試合目 | ９試合目 |
| Aさん | ７ | １２ | ５ | ３ | １６ | １４ | １３ | １２ | ２４ |
| Bさん | １０ | １９ | １６ | １７ | １５ | １４ | １４ | ２１ | ９ |

**Analytics（分析）**：仲間への説明のため『箱ひげ図』を右に大きく示すこと。

**Conclusion（結論）**：下の用語すべてと、右表を用いて、説明文をXコーチに提案するつもりで書こう。

（用語：箱ひげ図、最大値、最小値、四分位範囲、第一四分位範囲、中央値、第３四分位範囲）

|  |
| --- |
| **〇説明文** |

**※Analytics（分析）**

**※小さい順に並び替え**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| Aさん |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| Bさん |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

〇箱ひげ図（※図中に、最小値、最大値、第一四分位範囲、中央値、第三四分位範囲を書き込もう）

～フリースペース～